

四年間をふりかえって

都留文科大 初等教育学科 講師 麻場 一徳

月日の経つのは早いもので、私が都留文科大に参りましてからもう四年になろうとしています。

初めて都留を訪れた時に、富士山の、そして周りの山々の緑の美しさにとっても新鮮な気持ちになったことを今でもよく覚えております。また、四年経とうとしている現在でも、このような気持ちを毎日のように味わっております。

現在、私は石和町から車で通っておりますが、通勤の途中、富士山がとてよく見える場所があります。朝、その場所を通り富士山を見るたびに、新しい一日が始まるようで、気持ちを新たにすることが出来ます。都留市の、都留文科大の大きな財産のような気がします。

このように美しい自然に囲まれた都留での四年間は、本当にあっていう間に過ぎてしまいました。振り返ってみて、大学の教師として、体育の教師として「自分が何が出来たのだろうか」と反省しながらも、けっこうのびのびと、楽しく過ごさせてもらったというのが印象です。

大学では、体育の実技や講義を担当していることはもちろんですが、自分の経験との関連から、課

外活動である陸上競技部の顧問もしております。授業終了後の活動に支障のないかぎりは大抵たいつきあっています。学生たちはけっこう熱心に取り組んでいます。

「他に娯楽がないから部活動に熱心になるんだ」という人の中にはいますが、私の印象では、うちの学生には運動やスポーツに対する欲求の高い人がけっこう多いように思います。このことは、普段の授業からも感じられることです。

しかし、確かに彼らは熱心に活動していますが、その活動のしかたについては、疑問に思うことも少なくありません。なぜなら、「ただ集まって、ただやっている」という印象を受けることが多々あるからです。まるで、「スポーツを行う」ことではなく、「みんなが集まる」ことに主体があるかのようです。

「大学の部活動の同好会化」ということがよく言われています。高等学校まででスポーツを一生懸命やることに疲れてしまっ、大学生になってまで苦しみたくない。今度は楽しむことを主体にしたい」ということのように、それではいい、という「スポーツを楽しむ」とはどういうことなのか。

「わいわいと騒ぎながら行う」ことがそうなのだろうか。確かに、そういう楽しみ方もあるとは思いますが。しかし、これから精神的にも肉体的にも成熟しようとしている大学生が、特別な時間を割いて行う活動としては、それでは物足りないのではないのでしょうか。そこには、「スポーツを追求する」姿勢が存在しなくてはならないように思います。例えば、陸上競技の走種目であれば、「速く走るにはどうしたらよいか。技術的には腕や脚や身体をどう使ったらよいか、体力的には身体どの部分をどのように鍛えたらよいか」ということを意識しているかどうかということだと思います。そこに「スポーツの真の楽しさ、おもしろさ」が存在するのではないかと思っています。

1月・2月の水道修繕工事当番店

期 日	工 事 店 名	住 所	電 話 番 号	
1 月	5 日	志村水道工事店	法能935	43-3798
		小俣管工設備	朝日曾雌157-2	48-2146
		尾上水道工事店	鹿留224-1	43-0533
	15 日	天 野 設 備	境 283-3	45-2429
		共 和 設 備	田野倉 272-3	43-8190
		16 日	中野水道工業所	小野431
重 森 工 業	小野829		43-5846	
31 日	朝日設備工業		朝日曾雌1,883	48-2323
	宝 栄 設 備	中津森73	43-3782	
	橋 本 設 備	朝日馬場1,829	48-2516	
2 月	1 日	(有)佐藤商店	桂町1,173-8	43-4174
		藤江設備工業所	上谷1-5-21	43-2858
	15 日	朝田産業(株)都留営業所	古川渡536	43-3273
		丸羽設備工業(株)美沢屋都留営業所	田野倉614 中央1-4-18	43-8031 43-8882

つるこどもまつり 実行委員会からお知らせ

つる子どもまつり実行委員会では、昨年十二月に芸術鑑賞に関するアンケートを行いました。協力してくださった市民の皆さん、ありがとうございました。

私達は、この都留のまちで生の芸術に触れ、何かを心に残せる、そんな芸術鑑賞を創っていききたいと思えます。出来れば市民の皆さんと共にやっていきたいと思い、この度「実行委員会」を開くことになりました。

関心のある方は是非ともご参加ください。お待ちしております。

日 時 1月18日・25日
午後7時30分
場 所 文化会館3階

バザーのお知らせ

主催 くらしを見直そう会
日 時 1月20日(日)
場 所 大月信用金庫上谷支店
駐車場